

学部を卒業して

酸いも甘いも

須佐美 慈

2018年3月学部卒

学位記授与式の後、懇親会にて「会誌に記事を書いてみないか」と声をかけて頂いたとき、内心では少なからず迷いがありました。数学科の学生としての私の成績はお世辞にもよいと言えるものではありませんでしたし、こういった場に寄稿するにもっと相応しい人がいるのではないかと思ったからです。しかし、そういう葛藤とは裏腹に、私の口はすぐに「ぜひ書きたい」と答えていました。自分がほんとうは誰かに話したかったのかもしれませんが。まあ、優等ではない学生も大学の一風景ではありましょう。

私は学部を5年かけて卒業しました。直接の原因は、1・2回生を転学部するつもりで費やしたためです。そして、さらに元をたどると、その遠因は入学前にあるようです。中学・高校生の頃の私には、大学で研究したい分野、やりたいことなどに具体的な目標がありませんでした。両親はずっと熱心に私の教育に注力してくれましたし、高校は進学を重視する学校で、周囲が揃って受験競争に挑む空間でした。環境に恵まれたことは幸運でありましたが、自分の意思の弱い私はただ周囲に引っ張ってもらうままに与えられる課題をそれなりにまじめにこなすだけの日々を送り、志望する学部学科選びの際には、「政治的なテーマから遠そう」というぼんやりした印象によって数学に傾いていた、それのみで決めていました。

1回生の頃は、さまざまな一般教養の授業を受け、付属図書館でつれづれに面白そうなジャンルの本を読んでいました。民俗、歴史、哲学といった人文科学の方面になんとなく魅力を感じ始めていた中で、私はことさら公害問題に興味を持ちました。そして、公害問題を足場として、STSだとかリスク論だとかについて学びたいと考えていました。高校時代とは全く反転して、科学と政治の接点に身を投じるべきだと思うようになったのです。

しかし、結果として進路変更の叶わなかった私は、基礎科目の勉強が足りない理学部生として3年目を迎えることになりました。ここから2年間は苦しい時期でした。数学の勉強には半年以上のブランクがあり、専門性が高まりぐっと難しくなる3回生向けの講義にまったくついていけませんでした。復習と未履修の基礎科目の学習のために、既定の年限で卒業することを諦めました。遅くともようやく出会えた、自ら学びたいと強く思える分野を研究する道に頓挫し、モチベーションが維持できませんでした。数学が好きで数学を学びたいと研鑽してきた（であろう）周囲の学生が羨ましく、時々には憎らしくすら見え、「自分にはここにいる意味と資格があるのか」と中退を考えました。大学に通えなくなった時期があり、受けるのが怖くて期末試験を全てすっぴかした学期もありました。

なんとか講究登録にこぎつけてからは次第に前向きに目の前の数学に取り組めるようになりました。長い間悩んだことで自分のネガティブさをコントロールすることも上達し、5年目にしてようやくコアコースの単位修得もよく進みました。卒業確定者名簿に自分の名前を見つけた時の安堵と達成感は大きなものでした。それは到達できて当然の地点のようにも思いますが、一時はそれすらどれだけ遠く見えたことでしょう。

いま私は、学校教員として中高生に数学を教えています。実は教育職にはかねてより関心がありましたし、進路に悩んでから後には、数学を学んだ自分が科学と社会の接点に実践的にかかわっていくことができる方法として強く意識するようになっていました。結果として、自分の関わってきた二つのテーマを両立できる場所にたどり着いたように思えます。しかし、一時は在籍する意味にすら悩み、なんとか卒業して安堵した大学が、すぐに恋しくなっていることに気がつきました。青春を「大人よりもたくさんの時間を持っている」ことだと定義したフォークソングがありましたが、社会人になると、とにかく時間がありません。特にこの職は仕事にかぎりが無いと言われますが、授業を準備して実施し、生活指導にかかわり、部活の面倒を見て、行事を企画実施し、事務仕事をこなす……などと、すべきことに追い立てられ、汲々としている間に日が経っていきます。そんな時ふと大学時代のことを追想すると、好きな本が読めたことも、専門外のことを勉強していたことも、劣等生なりになんとか数学にかじりついていた時期のことも、そして、進退に悩み眠れなかった日や、気力をなくして無為に過ごしてしまった期間すら、たまらなく贅沢な時間であったと思えるのです。

最近、時間の余裕を見つけては大学時代の数学の参考書を取り出すようになり、また高校時代の様々な教科書を掘り出して本棚に並べ始めました。どうやら、いつかもう一度「青春」を送りたいなどと夢見てしまったようです。どんな目的でどんなことを学ぶために大学という場所に戻るのか、明確な目的のないままに。まあ、それは戻るまでには考えておこうと思います。とりあえず今は、定期試験の採点をしなければ。

